小6 社会 歴史 縄文～江戸 一問一答（20問）　版Eの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 青森県にある、縄文時代の大きなむらの遺跡を何というか	三内丸山遺跡
(2) 前が四角く後ろが丸い形をした、大きな墓の形を何というか	前方後円墳
(3) 弥生時代に、とれた米をたくわえるためにつくられた、床の高い倉を何というか	高床倉庫 （高床式倉庫 でも正解）
(4) 中国や朝鮮半島から日本に移り住み、進んだ技術や漢字を伝えた人々を何というか	渡来人
(5) 役人の心構えを示すために定められた、17の条文からなるきまりを何というか	十七条の憲法 （憲法十七条 でも正解）
(6) 中国の唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを何というか	遣唐使
(7) 平安時代に、随筆の『枕草子』を書いた人物はだれか	清少納言
(8) 何度も失敗しながら中国（唐）からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧はだれか	鑑真
(9) 794年に、京都につくられた都を何というか	平安京
(10) 645年に、中大兄皇子と中臣鎌足が蘇我氏をたおして始めた政治の改革を何というか	大化の改新
(11) 漢字をもとにして、日本でつくられたひらがなとかたかなをまとめて何というか	かな文字 （仮名 でも正解）
(12) たたみをしき、ふすまや障子、床の間をそなえた、今の和室のもとになったつくりを何というか	書院造
(13) 源頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼした武将はだれか	源義経
(14) 1575年に、織田・徳川の軍が大量の鉄砲を使って武田氏の軍を破った戦いを何というか	長篠の戦い （長篠・設楽原の戦い でも正解）
(15) 豊臣秀吉が、全国の田畑の広さや土地のよしあしを調べ、とれ高を記録させたことを何というか	検地 （太閤検地 でも正解）
(16) 1549年に日本に来て、キリスト教を伝えた宣教師はだれか	ザビエル （フランシスコ・ザビエル でも正解）
(17) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくった人物はだれか	伊能忠敬
(18) 江戸時代に、町人や百姓の子どもたちが読み・書き・そろばんを学んだところを何というか	寺子屋
(19) 鎖国の中でも、オランダの商人が住んで貿易を行った、長崎の人工の島を何というか	出島
(20) 人形浄瑠璃や歌舞伎の脚本を書き、町人のくらしや気持ちをえがいた人物はだれか	近松門左衛門